

事業報告書（指定管理者による自己評価）

1 指定管理施設及び指定管理者の概要

指定管理施設	名 称	北九州市民球場・三萩野球場
	所 在 地	北九州市小倉北区三萩野二丁目10-1
指定管理者 （自己評価者）	名 称	北九州野球株式会社
	所 在 地	北九州市小倉北区三萩野二丁目10-1
指定期間		令和7年4月1日～令和12年3月31日
事業報告（自己評価）の 対象期間		令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 企画提案事業・自主事業の実施状況（対象：自己評価の対象期間）

企画提案事業	応募時提案 （□にレ点）	実施の有無 （○・×）	備 考 （補足説明等）
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		
	☐		
自主事業	応募時提案 （□にレ点）	実施の有無 （○・×）	備 考 （補足説明等）
ベースボールクリニック	☒	○	
ホークスペースボールスクール	☒	○	
ホークス野球塾	☒	×	球場日程確保不可
清涼飲料水等自販機設置	☐	○	

※応募・申請時の提案書や毎年度の事業計画書等に記載の事業を記入してください。

3 自己評価結果

評価項目及び評価のポイント						自己評価
1 施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み						
(1) 施設の設置目的の達成						評価レベル (0～5)
① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。						3
② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。						
③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。						
④ 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。						
[評価の理由、要因・原因分析]						
① ・利用者数について、要求水準は概ね満足したが、下記の理由により目標を達成できなかった。 ・ホークスの事情によりプロ野球公式戦が1試合開催となった。 （入場者数：令和6年2試合 38,612人・令和7年1試合 19,386人） ・高校野球夏の県大会が北九州市民球場で未開催となった。 ・年間利用調整で予定していた大会が相手先の都合にて直前のキャンセルとなった。 （軟式野球大会等 24日）						
② ・事前の大会運営の打合せを行い、利用団体の希望に沿って供用時間外の対応をしている。 ・必要に応じて球場内飲食売店の営業を行い、利便性の向上を図るとともに、夏は熱中症対策にもなっている。						
③ ・三萩野球場を予選会場として、 北九州市民球場を本戦会場として利用するなど、施設間の有機的な連携が図られた。						
④ ・ホームページやSNSを活用し、広報活動に努めた。 ・営業活動（特に広告営業）に際し、大会広報を合わせて行っている。						
単位：人)						
【利用者数】	令和6年度 (更新前)	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	令和10年度 (4年目)	令和11年度 (5年目)
要求水準		25,000人	25,000人	25,000人	25,000人	25,000人
目標値		30,000人	31,000人	32,000人	33,000人	34,000人
実績	35,987人	24,990人	—	—	—	—
※ ・・・評価対象年度						

独自目標：入場者数（利用者数+観客数）

独自目標	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	令和10年度 (4年目)	令和11年度 (5年目)
目標値	123,000 人	127,000 人	131,000 人	135,000 人	139,000 人
実績	90,229 人	—	—	—	—

(2) 利用者の満足度

評価レベル
(0～5)

- ① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。
- ② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。
- ③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。
- ④ 利用者への情報提供が十分になされたか。
- ⑤ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

5

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 利用者アンケート等の結果、ほぼ利用者の満足が得られている。
- ② 大会主催者と事前の打ち合わせをおこない、要望には可能な限り対応し、大会終了後にもヒアリングを実施して、次回からの改善に活かしている。
- ③ 利用者からの苦情に臨機応変かつ迅速に対応している。
- ④ ホームページやSNS、開催行事看板を活用し情報提供を行った。
電話での問い合わせに対しても適切に対応できている。
- ⑤ サービスの質を維持・向上するため、下記の取り組みを行った結果、利用者のサービス向上につながった。
 - ・ 球場全体のトイレのピクトサイン設置
 - ・ 玄関ホール内に球場案内図設置
 - ・ 観客席の補修工事
 - ・ 供用時間外の柔軟な対応
 - ・ 花壇の設置などSDGsの取り組み
 - ・ 諸室のネットワーク環境の改善 LAN新設

施設利用満足度	令和6年度 (更新前)	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	令和10年度 (4年目)	令和11年度 (5年目)
要求水準	%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
目標値	%	99.2%	99.3%	99.4%	99.5%	99.6%
実績	92.1%	99.4%	—	—	—	—
有効回答数	144 人	311 人				

※ ・・・評価対象年度

職員対応満足度	令和6年度 (更新前)	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	令和10年度 (4年目)	令和11年度 (5年目)
要求水準	%	80%	80%	80.0%	80.0%	80.0%
目標値	%	99.2%	99.3%	99.4%	99.5%	99.6%
実績	92.7%	100.0%	—	—	—	—
有効回答数	144人	311人				

※ ・・・評価対象年度

2 効率性の向上等に関する取組み

(1) 経費の低減等

評価レベル
(0～5)

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

4

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 経費を効率的に低減するため、下記の取組を行った。
 - ・ 利用後の館内清掃など内製化。
 - ・ 水道代は芝生への散水で大きく変化するが、芝生にケイ酸カルシウム、バチルス菌を散布することで、芝の根が深く張り、芝生への散水量を減らすことができた。
 - ・ 利用者に影響しない範囲での消灯を実施している。
- ② 清掃業務において、内製化を進め、外注経費を大幅に減らすことができた。
- ③ ①において、水道代などの光熱費を削減した費用を施設の修繕に充てることにより、老朽化が進む本施設の保全の向上を図った。

(単位：千円)

【支 出】		令和6年度 (更新前)	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	令和10年度 (4年目)	令和11年度 (5年目)
光熱水費	計画		15,165	15,165	15,165	15,165	15,165
	実績		12,652	—	—	—	—
修繕費	計画		5,734	5,734	5,734	5,734	5,734
	実績		8,339	—	—	—	—
その他管理運営費	計画		67,721	67,721	67,721	67,721	67,721
	実績		68,664	—	—	—	—
計	計画		88,620	88,620	88,620	88,620	88,620
	実績		89,655	—	—	—	—

※ ・・・評価対象年度

※人件費はその他管理運営費に含む

(2) 収入の増加							評価レベル (0～5)
① 収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。							3
② 使用料（利用料金）収入以外に、自主事業による収入や、企業などの外部からの収入（例：協賛金など）を獲得できているか。							
③ 自主事業による収益を活用した施設の魅力向上などの投資や、サービス向上などの指定管理業務や市への収益還元の取組みがなされたか。							
[評価の理由、要因・原因分析]							
①多くの来場者が見込めるプロ野球公式戦において、球場内売店以外の球場外にもキッチンカーを出店させ、飲食売店の増収を図っている。							
②平日の利用促進として、社会人野球や高校野球の定期戦等を積極的に誘致し、開催した。自主事業として、ベースボールクリニック、ホークスベースボールスクールを実施した。							
・市と協調して、「キャッチボールクラシック 2025 全国大会」及び直近のプロ野球引退選手による「THE LAST GAME2025」を同時開催した。							
(単位：千円)							
【収 入】		令和6年度 (更新前)	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	令和10年度 (4年目)	令和11年度 (5年目)
指定管理 料収入	計画		88,620	88,620	88,620	88,620	88,620
	実績		89,655	—	—	—	—
計	計画		88,620				
	実績		89,655	—	—	—	—
(単位：千円)							
【収 入】		令和6年度 (更新前)	令和7年度 (1年目)	令和8年度 (2年目)	令和9年度 (3年目)	令和10年度 (4年目)	令和11年度 (5年目)
使用料実績		6,909	6,273	—	—	—	—
※ ・・・評価対象年度							

3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み							
(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況							評価レベル (0～5)
① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。							3
② 職員の資質・能力向上を図る取組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。							
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。							
[評価の理由、要因・原因分析]							
①合理的な人員の配置を行った。							

経験豊かな専任スタッフにより、プロ野球で培った経験をもとに試合中の進行管理を円滑に運営している。 ② 接遇向上を図るため、ロールプレイング研修、マナー研修を実施している。	
(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など	評価レベル (0～5)
① 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。 ② 利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。 ③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。 ④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。 ⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。 ⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。 ⑦ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。	3
【評価の理由、要因・原因分析】 ①個人情報に関する書類は鍵のかかる書棚に保管することを徹底している。 ②、③なし ④修繕費を除いては、収支は予算内で運営できている。 ⑤施設モニタリングに基づき、毎日職員が施設安全性を確認するため巡回および点検を実施している。大会開催日は巡回を強化している。 ・利用者との事前打ち合わせを入念に行い、主催者動線、観客動線、緊急搬送時の動線など確認を徹底している。 ・携帯型雷探知機を準備し、雷による事故防止のため主催者への貸し出しを行っている。 ・監視モニターを活用し、観客席及びフィールド内の異常を確認し、異常があれば即時、主催者と連携し対応している。 ・消防設備点検を実施（年間2回） ⑥ 特になし⑦緊急時の警察・消防・設備業者への連絡体制の構築により、事件事故発生時は即座に対応できている。	

【総合評価】

【全体的な評価・今後の対応等】 ・当社設立以来のプロ野球興行、平成18年からの指定管理運営の経験を活かし、本施設の特性を踏まえた施設運営を行った。 ・利用者の立場に立ち、念入りな事前打ち合わせを行い、利用上のルールを理解していただき、市民サービス向上を念頭に利用者からの要望には可能な限り対応し、利用者には快適にご利用いただけるよう努めた。 ・利用者アンケートの結果、施設利用満足度・職員対応満足度ともに99%を超える高い評価を得ることができた。 ・老朽化が進む施設を、市民の安心・安全を守るという観点から、北九州市と協議し、施設の維持と改善を図るべく、今年度においても適宜多数の改修工事を実施した。
--

- ・引き続き、利用者に安心・安全・快適にご利用いただけるよう、施設の維持管理に努めます。利用者数を増やすべく、新たな利用団体の誘致を積極的に行う。
- ・利用者の事前打ち合わせにおいて、要望には可能な限り対応する事を前提に、施設利用上のルールを理解してもらうことに努め、老朽化した施設の維持に腐心している。各団体とは円滑にコミュニケーションがとれている。
- ・利用者数、入場者数については、ホークス公式戦が1試合少ないことにより利用者数への影響が大きいため、従来からの利用団体（年間利用）の維持をベースとして、ホークス戦誘致と新たな利用団体の誘致を積極的に行う。
- ・施設の保全を強化、グラウンドコンディションのレベル向上、接遇のレベルアップ等“現場力”の強化に注力する。
- ・SDGs 他地域貢献の面では、花壇の拡充を進めるとともに、レストラン設備を利用した「子ども食堂」の実施を検討する。

【評価レベル】

評価レベル		評価レベルの考え方
5	良 い	要求水準・目標・計画を大幅に上回り、特に優れた管理運営をおこなった
4	↑	要求水準・目標・計画を上回り、優れた管理運営をおこなった
3	普 通	要求水準・目標・計画を満たしており、適正に管理運営をおこなった
2	↓	要求水準・目標・計画を下回り、課題の残る管理運営となった
1		要求水準・目標・計画を大幅に下回り、大いに課題の残る管理運営となった
0	適切でない	不適切な管理運営となった

※この様式は外部にも公表する資料となります。

施設概要（北九州市民球場・三萩野球場）

No	施設名	設置根拠条例	所在地 (北九州市)	設置目的
1	北九州市民球場	北九州市都市公園、霊園、 駐車場等の設置及び管理に 関する条例	小倉北区三萩野二丁目10番	スポーツの普及及 び振興を図り、市 民の心身の健全な 発達及び明るく豊 かな市民生活の形 成に資する。
2	三萩野球場	北九州市都市公園、霊園、 駐車場等の設置及び管理に 関する条例	小倉北区三萩野三丁目3番	